

FUKAYA News Release

市長定例記者会見次第

平成 25 年 10 月 24 日 (木)
午前 10 時 30 分～ 11 時 30 分

1. あいさつ

2. 発表内容

ページ

- | | |
|----------------------------|---|
| (1) 第 8 回深谷市産業祭 | 1 |
| (2) 渋沢栄一翁の史跡をめぐる 2013 | 2 |
| (3) 第 5 回ジャパンバードハウスコンテスト | 3 |
| (4) 市内小・中学校『災害時緊急連絡サイト』の開設 | 8 |

3. その他

深谷ねぎを使用した商品の発売

- (1) ご飯がススム ふっかちゃんの深谷ねぎキムチ
- (2) 深谷ねぎみそ&マヨネーズパン

4. 次回日程 定例記者会見

会場：市長公室

日時：平成 25 年 11 月 18 日 (月) 午前 10 時 30 分～ 11 時 30 分

第8回深谷市産業祭

■ 目的等

市内商工業製品・物産および農産物等を広く市民に紹介し、その振興発展と市民生活の向上に資するため、各種の行事を開催し、産業の発展に寄与することを目的とする。

■ 日時

平成25年11月2日(土) 午前9時～午後4時

11月3日(祝) 午前9時～午後4時

■ 場所

旧中山道沿線商店街周辺

■ 概要

- 1) 商工業製品の紹介展示や即売など
- 2) 農畜産物の展示・販売など
- 3) イベント事業等

①N-1GP(エヌ・ワン・グランプリ)…郷土料理(麺類)の食べ比べ

②友好都市物産展…深谷市の友好都市による物産の展示・販売など

(南魚沼市(新潟県)、藤枝市(静岡県)、田野畑村(岩手県)、富岡市(群馬県))

③深谷新鮮きゅうり詰め放題…新鮮な深谷産きゅうりの詰め放題

④野菜ソムリエの野菜クイズ…野菜にまつわるクイズで賞品をプレゼント

⑤深谷ねぎ皮むき選手権…深谷ねぎの早むき競争

⑥ミック入来ライブ、ミルク082ライブ…野菜、酪農の歌のステージ

⑦なりきりふっかちゃん…ふっかちゃんのコスプレイヤーが大集合

⑧深谷スーパーカーチャリティドリーム2013…スーパーカーの展示

⑨サンバパレード…浅草のサンバチームが旧中山道を練り歩く

⑩スタンプラリー…会場を回ってスタンプ収集するとグッズをプレゼント

⑪ミニ四駆レース大会…ミニ四駆によるレース大会

⑫キッズガーデニング教室…花卉を利用した創作体験教室

⑬出張! なっからよかんべ市…農業エリアで、何でも競り市を開催

⑭ゆるキャラ大集合! …深谷市近隣市町村等のゆるキャラが大集合

そのほか、交通安全・消防等に関するPR展示や催事等多数

■ 問い合わせ先

【主催】深谷市

事務局・全体について：深谷商工会議所 ☎ 048-571-2145

N-1・連携エリアについて：市商工振興課 ☎ 048-574-6650

農業エリアについて：市農業振興課 ☎ 048-574-6648

渋沢栄一翁の史跡を巡る2013

■ 目的等

渋沢栄一翁顕彰事業の一環として、郷土の偉人渋沢栄一翁の功績を学ぶとともに、市内に残る渋沢栄一翁関連史跡および歴史的建造物を巡り、それらに触れることで、郷土の歴史や文化財に対する市民の関心を高めることを目的とします。

■ 日時

平成25年11月10日(日)
午前10時～午後3時30分

■ 場所

旧渋沢邸「なかんち中の家」、尾高じゅんちゆう惇忠生家、渋沢栄一記念館、旧煉瓦製造施設(史料館)、ホフマン輪窯6号窯、せいしどう誠之堂・せいふうてい清風亭

■ 概要

同日、渋沢栄一記念館前駐車場にて開催されるせいえん青淵まつりに合わせ、栄一翁ゆかりの史跡を巡るスタンプラリーを行います。完走者へは景品を配布します。また、各施設ではそれぞれイベント、コンサート、企画展示等も開催します。

■ イベントの内容

中の家では琴演奏、お茶会、渋沢栄一翁関連史跡の写真や養蚕の企画展示、誠之堂・清風亭ではフルートのアンサンブルミニコンサートを行います。また、普段見ることのできない旧煉瓦製造施設「ホフマンわがま輪窯6号窯」、及び尾高おだかじゅんちゆう惇忠生家を特別公開いたします。渋沢栄一記念館前駐車場では青淵まつりが同時開催されます。

■ 問い合わせ先

深谷市教育委員会 生涯学習課 文化財保護係

☎ 048-577-4976 (担当: 知久・渡邊・加藤)

第5回ジャパンバードハウスコンテスト2013

■目的 ふかや緑の王国は、市内でも有数の自然環境に恵まれた施設です。しかし、都市部では自然が減少しており、鳥の視点からもう一度環境問題を考えていきかけとして、4年前からジャパンバードハウスコンテストを実施しております。このコンテストは、人と鳥や自然とのコミュニケーションを図ることを目的とするものです。

■審査日 10月10日（木）※人間審査の部

■受賞者 別紙のとおり

■審査員	葉山建築設計事務所	ハヤマ	カオリ	氏
	ガーデンデザイナー	矢野	正	氏
	工房西岡	西岡	忠司	氏
	日本野鳥学会会員	石松	康幸	氏
	王国ボランティア副代表	藤本	厚二	氏

■その他詳細について

募集期間 平成25年6月1日（土）～9月30日（月）

1. 出品点数

- ・人間審査の部 46点
 - ・鳥の審査の部 64点
- 合計110点

出品者住所

人間審査の部（出展数46点）

深谷市内 21点

県内 12点（川越市1点 越谷市3点 加須市4点

春日部市1点 久喜市1点 本庄市1点 狭山市1点）

県外 13点（東京都7点、神奈川県5点、千葉県1点）

鳥の審査の部（出展数64点）

深谷市内 51点

県内 9点 (川越市4点 春日部市1点 本庄市2点 越谷市2点
加須市1点 久喜市1点)
県外 4点(野田市1点 厚木市1点 茅ヶ崎市1点 相模原市1点)

今後のスケジュール

人間審査の部

表彰式

日 時 11月23日(土) 11時30分より
場 所 ふかや緑の王国特設ステージ
※23、24日は、第5回秋まつりを開催しております。

鳥の審査の部

バードハウス設置会の日程は、今後応募者に通知

場 所 ふかや緑の王国内にて

観 察

平成26年6月中旬まで

結果発表

7月上旬

■問い合わせ

ふかや緑の王国バードハウスコンテスト事務局 ☎048-551-5551



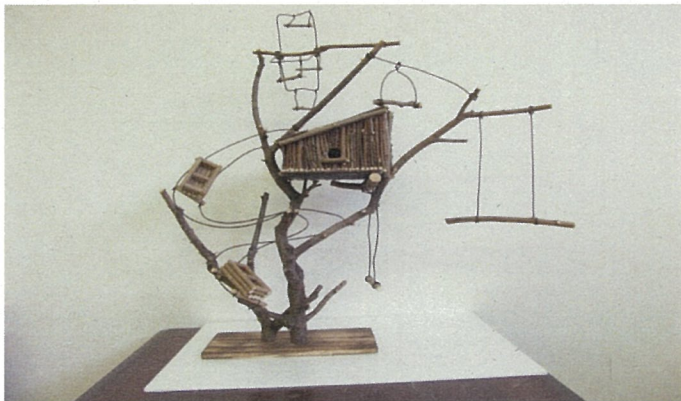
最優秀賞

A-46



優秀賞 (一般の部)

A-34



優秀賞 (小学生の部)

A-6



特別賞

A-2



特別賞

A-7



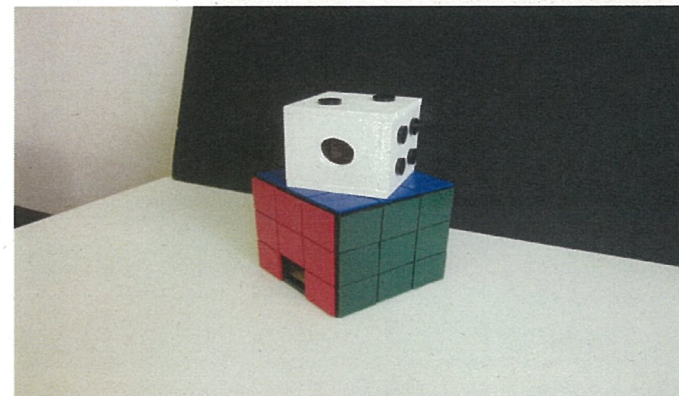
特別賞

A-11



特別賞

A-18



特別賞

A-43

第5回ジャパンボードハウスコンテスト人間審査の部 受賞者名簿

賞	No.	氏名	タイトル	PR	住所
最優秀賞	A-46	とりやま しょうた 鳥山 翔太	スズメが8匹乗れる大型 旅客機 フカヤ号	木の本来の美しさを生かしながらおもちゃの要素を取り入れ誰もが親しみやすくワクワクするデザインに仕上げました。素材は、間伐材と廃材を使い、森を大切にしようというメッセージを込めています。	狭山市
優秀賞 一般の部	A-34	P.C.D.Housin g 藤村 育三	Bird's Beach House	全てゴミとして捨てられる予定だった廃材を利用。以前ガラスに蝶番を壊されヒナが壊われた経験があるので、蓋は屋根右側をネジで取付けする壊されない頑健な方法にしました。	東京都目黒区
優秀賞 小学生以下 の部	A-6	しみず かいと 清水 魁斗	鳥のドリームハウス	鳥達は、遊園地などの遊び場がないので、鳥にもこういう所があったらいいな~と思って鳥のドリームハウス、鳥の夢の家という、題名にしました。	深谷市
特別賞	A-2	しみず たかと 清水 貴仁	ふっかちゃんハウス	深谷市のキャラクターでみんなに愛されているから鳥達も好きになってくれたらなと思ってふっかちゃんにしました。	深谷市
特別賞	A-7	えんどう はるか 遠藤 遥香	ケーキのす箱	まるのボウではなく、ねじれているボウをつかった。中には、もしゃもしゃペーパーをいれて、とりがはいるようにした。	東京都足立区
特別賞	A-11	しんどう しげお 進藤 重男	消えま巣!	“設置した森” そのものがカガミに写り込み巣が消えて無くなります!!卵やヒナを護る方法を追求した結果“消える”事が一番だと考え、擬態する巣にしました。	川越市
特別賞	A-18	おかだ ゆう 岡田 祐	画材で出来た巣	底板以外は全て、小・中学生の時に使った画材を使用し、新品の画材を巣の材にしないようにしました。また、底板は使っているところを想像し、それっぽくなるようにしました。	春日部市
特別賞	A-43	はやし せい 林 聖馬	ダブルキューブ	二つの立方体を作りルービックキューブなどの細かい部品もペンキなどを使い、カラフルなデザインに仕上げました。すべて木材なので軽いです。	深谷市

市内小・中学校 「災害時緊急連絡サイト」の開設

■ 目的

災害発生時に、電話やメールが混雑し、保護者との連絡手段が断たれる状況になった際にも活用することのできる『双方向の連絡手段』を確保します。

■ 概要

- 1 市内小・中学校のホームページに、保護者のみがログインできる「緊急連絡ページ」を設置しました。
- 2 地震、台風、豪雨、降雪等の災害時に迎える可否や安否確認、危険箇所の把握等に運用します。
- 3 運用について
 - ・平成25年6月にアクセステストを行い、試行を開始しました。
 - ・10月から毎月11日をアクセス日として運用状況を把握していきます。
- 4 使用システム
 - ・ネットコモンズ（国立情報学研究所が無償で提供）を活用しています。

■ その他

- 1 学校ホームページへのアクセス数
 - ・29校の平均：1日 約850件
 - ・一番多い学校：1日 約2,100件
- 2 学校ホームページの更新頻度
 - ・29校の平均：90日間に48.6日更新（約2日に1回）
 - ・一番多い学校：毎日更新

■ 問い合わせ先

深谷市教育委員会 学校教育課 ☎048-572-9578

災害時緊急連絡サイト

深谷市教育委員会

深谷市
「教育の情報化」の推進

- ① ICT機器の整備(県内、都市の中でトップ)
- ② 子どもと向き合う時間の確保(校務支援システムの活用)
- ③ **危機管理にネットコモンズを活用(緊急連絡サイトの開設)**

NEW

緊急連絡体制を強化!

携帯連絡メール+緊急連絡サイト
(従来) (新規)

- 危機的災害等に備え、学校HPに「緊急連絡ページ」を開設。
- 学校と保護者が「双方向」の情報共有を行える環境を整備。
- 電話や携帯連絡メールが使用できない状況下に活用可。

危機的状況の災害発生

—地震・台風・豪雨・降雪等—

学校

保護者



- ① 学校が自校HPのトップページに記事を掲載。
- ② 保護者は、携帯端末やパソコンで学校HPを閲覧。
- ③ 保護者は、「緊急連絡ページ」にログインし、迎えの可否や安否情報、通学路の危険箇所の有無等を回答。
- ④ 学校は、状況を把握し対応。